海外利用

国際ローミング（WORLD WING）の概要

国際ローミング（WORLD WING）とは、日本国内で使用しているFOMA端末を電話番号やメールアドレスはそのままに、ドコモと提携している海外通信事業者のサービスエリアで利用いただけるサービスです。音声電話、SMS、iモードメールは設定の変更なくご利用になれます。

■対応エリアについて

本FOMA端末は3GネットワークおよびGSM／GPRSネットワークのサービスエリアでご利用いただけます。また、3G850MHzに対応した国・地域でもご利用いただけます。ご利用可能エリアをご確認ください。

海外で本FOMA端末をご利用いただく前に、以下をあわせてご覧ください。

- データBOXの「マイドキュメント」にプリインストールされている「海外ご利用ガイド」
- 『ご利用ガイドブック（国際サービス編）』
- ドコモの『国際サービスホームページ』

おしらせ

◆国番号・国際電話アクセス番号・ユニバーサルナンバー用国際識別番号は、『ご利用ガイドブック（国際サービス編）』またはドコモの『国際サービスホームページ』をご確認ください。

ご利用できるサービス

通信サービス	3G	GSM	GPRS
音声電話※1	○	○	○
テレビ電話※1	○	×	×
SMS※2	○	○	○
iモード※3	○	×	○
iモードメール	○	×	○
iチャネル※3※4	○	×	○
iコンシェル※5	○	×	○
iウィジェット※6	○	×	○
パソコンと接続して行うパケット通信	○	×	○
GPSの現在地確認※7	○	×	○

※1 2in1利用時はBナンバーでの発信はできません。マルチナンバー利用時は付加番号での発信はできません。

※2 宛先がFOMA端末の場合は、日本国内と同様に相手の電話番号をそのまま入力します。

※3 iモード海外利用設定が必要となります。→P.462

※4 iチャネル海外利用設定が必要となります（P.462）。ベーシックチャネルの情報の自動更新もパケット通信料がかかります（日本国内ではiチャネル利用料に含まれます）。

※5 iコンシェルの海外利用設定が必要となります（P.462）。インフォメーションの受信ごとにパケット通信料がかかります。

※6 iウィジェット海外利用設定が必要となります（P.462）。iウィジェット画面を表示すると複数のウィジェットアプリが通信する場合があり、この場合1通信ごとにパケット通信料がかかります。

※7 GPS測位は無料です。ただし、位置情報から地図を表示した場合などはパケット通信料がかかります。
海外での利用についてはP.317をご覧ください。

おしらせ

◆接続する海外通信事業者やネットワークにより利用できないサービスがあります。接続可能な国・地域および海外通信事業者については、『ご利用ガイドブック（国際サービス編）』またはドコモの『国際サービスホームページ』をご覧ください。

ご利用時の準備

ご出発前の確認

海外でFOMA端末を利用する際は、日本国内で次の確認をしてください。

- ご契約について
  WORLD WINGのお申し込み状況をご確認ください。詳細は取扱説明書裏面の「総合お問い合わせ先」までお問い合わせください。
- 充電について
  - 海外でのご利用は日本よりも電池を多く消耗する場合があります。
  - ACアダプタ（別売）の取り扱い上のご注意について→P.18「アダプタについてのお願い」
  - ACアダプタ（別売）での充電方法について→P.55
- 料金について
  海外でのご利用料金（通話料、パケット通信料）は日本国内とは異なります。

事前設定

■ｉモードについて
ｉモード海外利用設定を「利用する」に設定する必要があります。→P.462

■ｉモードメールについて
ｉモードメールについては受信方法が選択できます。→P.462

■ネットワークサービスの設定について
ネットワークサービスをご契約いただいている場合、海外からも留守番電話サービス・転送でんわサービス･番号通知お願いサービスなどのネットワークサービスをご利用になれます。ただし、一部のネットワークサービスはご利用になれません。
- 海外でネットワークサービスをご利用になるには、「遠隔操作設定」を「開始」にする必要があります。→P.448
- 渡航先で遠隔操作の設定を行うこともできます。→P.464
- 設定／解除などの操作が可能なネットワークサービスの場合でも、利用する海外通信事業者によっては利用できないことがあります。

滞在国での確認

海外に到着後、FOMA端末の電源を入れると自動的に利用可能な通信事業者に接続されます。

■接続について
「ネットワークサーチ設定」を「オート」に設定している場合は、利用中のネットワークのサービスエリア外に移動すると、自動的にほかの利用できる通信事業者のネットワークを検索して接続し直されます。

■ディスプレイの表示について
- 画面の上部には利用中のネットワークの種類が表示されます。

アイコン	意　味
3G⇆	パケット通信に対応している3Gネットワーク
3G／	パケット通信に対応していない3Gネットワーク
GSM	GSMネットワーク
GPRS	GPRSネットワーク

- 「オペレータ名表示設定」を「表示あり」に設定しているときは、接続している通信事業者名が待受画面に表示されます。→P.463

■メイン時計設定について
「自動時刻時差補正」を「自動」に設定している場合は、接続している海外通信事業者のネットワークから時刻・時差に関する情報を受信することでFOMA端末の時計の時刻や時差が補正されます。→P.60
- 補正されるタイミングは海外通信事業者によって異なります。

■お問い合わせについて
- FOMA端末やドコモUIMカードを海外で紛失・盗難された場合は、現地からドコモへ速やかにご連絡いただき利用中断の手続きをお取りください。お問い合わせ先については、取扱説明書裏面の「総合お問い合わせ先」をご覧ください。なお、紛失・盗難されたあとに発生した通話･通信料もお客様のご負担となりますのでご注意ください。
- 一般電話などからご利用の場合は、滞在国に割り当てられている国際電話アクセス番号またはユニバーサルナンバー用国際識別番号が必要です。

帰国後の確認

日本に帰国後は自動的にFOMAネットワークに接続されます。接続できなかった場合は、以下の設定を行ってください。
- 「3G／GSM切替」を「自動」に設定してください。→P.461
- 「ネットワークサーチ設定」を「オート」に設定してください。→P.461

滞在国で電話をかける

国際ローミングサービスを利用して、海外から音声電話やテレビ電話をかけることができます。
- 国際テレビ電話の接続先の端末により、FOMA端末に表示される相手側の画像が乱れたり、接続できない場合があります。

滞在国から日本に電話をかける

1 待受画面表示中に＋（0（1秒以上））▶81▶地域番号（市外局番）▶相手先電話番号の順にダイヤル

地域番号（市外局番）が「0」ではじまる場合には、「0」を除いてダイヤルしてください。

2 [発信]（音声電話）、[カメラ]（テレビ電話）

滞在国から他国（日本以外）に電話をかける

1 待受画面表示中に＋（0（1秒以上））▶国番号▶地域番号（市外局番）▶相手先電話番号の順にダイヤル

地域番号（市外局番）が「0」ではじまる場合には、「0」を除いてダイヤルしてください。ただし、イタリアなど一部の国・地域では「0」が必要な場合があります。

2 （音声電話）、（テレビ電話）

●「国際ダイヤルアシスト」の「国番号」に登録されている国へ電話をかける

よくかける相手先の国名と国番号を「国際ダイヤルアシスト」で登録しておけば、ダイヤル操作が簡単にできます。

- 「国際ダイヤルアシスト」→P.74
- リダイヤル（P.70）、発信履歴（P.70）などの詳細画面のサブメニューから国際電話をかけることもできます。
- 電話帳詳細画面（P.95）のサブメニューから「発信設定」を選択して国際電話をかけることもできます。

1 相手の番号をダイヤル▶ [サブメニュー] ▶「国際電話発信」▶電話をかけたい国名を選択▶（音声電話）、（テレビ電話）

「＋」と「国番号」が追加されて国際電話がかかります。

●「国際ダイヤルアシスト」の「自動変換機能」で設定した国へ電話をかける

- 電話帳、リダイヤル、発信履歴などから国際電話をかけることもできます。
- 電話番号が「0」ではじまる場合のみ有効です。
- 「国際ダイヤルアシスト」の「自動変換機能」を「ON」に設定してください。

1 相手の番号をダイヤル▶（音声電話）、（テレビ電話）▶「発信」

滞在国内に電話をかける

日本国内で電話をかける操作と同様に、相手の一般電話や携帯電話の番号をダイヤルして電話をかけます。
→P.64

- 電話帳などを利用して電話をかけるとき、「国際ダイヤルアシスト」のメッセージが表示される場合があります。「元の番号で発信」を選択してください。

海外にいるWORLD WING利用者に電話をかける

相手が国際ローミング中の場合は、滞在国内に電話をかける場合でも、日本への国際電話として（国番号として「81」（日本）をダイヤル）電話をかけてください。

1 待受画面表示中に＋（0（1秒以上））▶81▶先頭の「0」を除いた携帯電話番号をダイヤル▶（音声電話）、（テレビ電話）

おしらせ

◆通信事業者によっては、発信者番号通知を設定していても、発信者番号が通知されなかったり、正しく番号表示されないことがあります。この場合、着信履歴画面から電話をかけることはできません。

滞在先で電話を受ける

海外でも国際ローミングサービスを利用して、電話を受けることができます。

おしらせ

◆国際ローミング中に電話がかかってきた場合は、いずれの国からの電話であっても日本からの国際転送となります。発信側には日本までの通話料がかかり、着信側には着信料がかかります。

相手からの電話のかけかたについて

■日本から滞在先に電話をかけてもらう場合

日本国内の一般電話、携帯電話から滞在先のFOMA端末に電話をかけてもらう場合は、日本国内にいるときと同様に電話番号をダイヤルしてもらうだけで電話をかけることができます。090（または080）－XXXX－XXXX

■日本以外から滞在先に電話をかけてもらう場合

滞在先が日本国内または海外にかかわらず、国際アクセス番号＋「81」（日本の国番号）をダイヤルしてもらう必要があります。

国際アクセス番号－81－90（または80）－XXXX－XXXX

海外で問い合わせをする

お問合せ(海外)

海外での紛失・盗難や故障のお問い合わせ先へ電話をかけることができます。

1 MENU ▶「地図/海外」▶「海外設定」▶「お問合せ(海外)」▶以下の項目から選択

海外紛失・盗難…海外から紛失・盗難などの問い合わせ先に電話をかけることができます。

海外故障…海外から故障問い合わせ先に電話をかけることができます。

ネットワークの接続切り替え方法を設定する

3G/GSM切替

滞在先で接続するネットワークの切り替えの方法を設定します。

1 MENU ▶「地図/海外」▶「海外ネットワークサーチ」▶「3G/GSM切替」▶以下の項目から選択

自動…3GネットワークとGSM/GPRSネットワークを自動で切り替えます。

3G…3Gネットワークに固定します。

GSM/GPRS…GSM/GPRSネットワークに固定します。

おしらせ

◆「自動」または滞在先で接続するネットワークにあわせて設定してください。

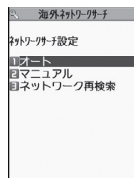
通信事業者の検索方法を設定する

ネットワークサーチ設定

利用中の通信事業者のネットワークが圏外になった場合に、ほかの通信事業者のネットワークに接続し直します。

- 電波の状態やネットワークの状況により、本機能を設定できない場合があります。
- 2010年12月現在、日本国内ではNTTドコモ以外の通信事業者は選択できません。
- 海外で接続する通信事業者を手動で切り替えた場合は、帰国後に「ネットワークサーチ設定」を「オート」に変更してください。

接続する通信事業者を手動で切り替える

1 MENU ▶「地図/海外」▶「海外ネットワークサーチ」▶「ネットワークサーチ設定」

ネットワークサーチ設定画面

2「マニュアル」▶接続したい通信事業者を選択

■ 自動で通信事業者を切り替える場合

▶「オート」

自動検索の際に優先的に接続する通信事業者をあらかじめ設定しておくことができます。→P.462

接続先のネットワークを再検索する

ネットワーク再検索

- 「ネットワークサーチ設定」を「オート」に設定しているときに通信事業者が検出できなかった場合や、「マニュアル」に設定しているときに通信事業者を切り替えたい場合に、ネットワークを再検索してから接続先を切り替えます。
- 「ネットワークサーチ設定」を「マニュアル」に設定している場合、圏外になったときはデスクトップアイコンから「ネットワーク再検索」を行うことができます。
  再検索アイコン表示設定について→P.462

1 ネットワークサーチ設定画面(P.461)▶「ネットワーク再検索」▶接続したい通信事業者を選択

■「ネットワークサーチ設定」を「オート」に設定している場合

▶「ネットワーク再検索」

● 圏外になったときにデスクトップにネットワーク再検索アイコンを表示する

海外ローミング中に圏外になったとき、デスクトップに「再検索」を表示して通知するように設定します。「再検索」を選択すると、ネットワーク再検索を行います。

1 MENU▶「地図／海外」▶「海外ネットワークサーチ」▶「再検索アイコン表示設定」

2 「表示する」または「表示しない」を選択

おしらせ

◆「ネットワークサーチ設定」を「オート」に設定している場合、ネットワーク再検索アイコンは表示されません。

ｉモードサービスの設定を行う

ｉモードサービス利用設定

海外からのｉモード、ｉコンシェル、ｉチャネル、ｉウィジェットの海外利用について設定します。
- 日本国内では無料で設定できます。海外での設定にはパケット通信料がかかります。

1 MENU▶「地図／海外」▶「海外設定」▶「ｉモードサービス利用設定」▶以下の項目から選択

ｉモード海外利用設定、お預かりサービス／ｉコンシェル、ｉチャネル海外利用設定…ｉモードブラウザの表示に従って設定します。

ｉウィジェット海外利用設定…国際ローミング時のミニアプリからのネットワーク接続の許可・不許可を設定します。

ｉモードメールやメッセージの受信方法を設定する

メール／メッセージ利用設定

メールを選択受信するか、自動受信するかを設定します。

1 MENU▶「地図／海外」▶「海外設定」▶「メール／メッセージ利用設定」▶以下の項目から選択

メール選択受信…「ON」「OFF」いずれかを選択します。

本設定を変更すると、「メール設定」の「メール選択受信設定」も変更されます。

メッセージR海外利用設定…ｉモードブラウザの表示に従って設定します。

利用できる通信サービスを確認する

在圏状態表示

通話、パケット通信が利用できる状態にあるかどうかを確認します。

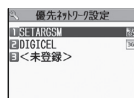
1 MENU▶「地図／海外」▶「海外ネットワークサーチ」▶「在圏状態表示」

優先的に接続する通信事業者を設定する

優先ネットワーク設定

ネットワークの自動検索や再検索のときに、優先的に接続したい通信事業者を設定します。
- ユーザ設定による優先ネットワークリストには、最大20件登録できます。
- ドコモ指定の優先ネットワークリストとして通信事業者があらかじめ登録されています。
- 優先ネットワーク設定はドコモUIMカードに記憶されます。

1 MENU▶「地図／海外」▶「海外ネットワークサーチ」▶「優先ネットワーク設定」

優先順位の高い通信事業者から順番に一覧で表示されます。

優先ネットワーク設定画面（サブメニュー→P.463）

2 **優先順位を変更する通信事業者を反転▶MENU［サブメニュー］▶「優先順位変更」**

3 **移動したい位置を反転▶■［選択］**

反転表示した項目の上に移動します。「<最後尾へ>」を選択した場合は最後尾に移動します。

4 **［完了］▶「YES」**

サブメニュー

❖優先ネットワーク設定画面（P.462）

マニュアル登録…通信事業者を手動で登録します。

▶国番号（オペレータコード（MCC））を3桁で入力▶ネットワーク番号（オペレータコード（MNC））を3桁もしくは2桁で入力▶「3G」「GSM」または「3GおよびGSM」

リストから登録…リストから通信事業者を選択して登録します。

▶通信事業者を選択▶「3G」「GSM」または「3GおよびGSM」

在圏ネットワーク登録…現在接続している通信事業者が登録されます。

優先順位変更…P.462

削除…「1件削除、選択削除、全削除」から選択します。

おしらせ

◆電波の状態やネットワークの状況などによっては、本機能で設定した優先順位どおりに通信事業者が優先されない場合があります。

ローミング中の通信事業者名の表示

オペレータ名表示設定

国際ローミング中に、現在接続している通信事業者名をディスプレイに表示するかどうかを設定します。

1 **MENU▶「地図／海外」▶「海外ネットワークサーチ」▶「オペレータ名表示設定」▶「表示あり」または「表示なし」**

おしらせ

◆国内（FOMAネットワーク）在圏時は、「表示あり」に設定しても通信事業者名は表示されません。

◆「ネットワークサーチ設定」を「マニュアル」に設定している場合、「圏外」のときは「ネットワーク再検索」が表示され、待受画面に「再検索（ネットワーク再検索）」のデスクトップアイコンが表示されます。アイコンを選択するとネットワーク再検索を行います。

ローミングガイダンスを開始する

ローミングガイダンス

国際ローミング中に音声電話やテレビ電話がかかってきたときに、相手に国際ローミング中であることを通知するガイダンスを流すように設定します。

「滞在国でローミングガイダンスの操作をする」→P.464

- 日本国内で設定してください。

1 **MENU▶「地図／海外」▶「海外設定」▶「ローミングガイダンス」▶以下の項目から選択**

開始、停止、設定確認…いずれかの項目を選択し実行します。

おしらせ

◆ガイダンス設定を行わない場合でも、海外通信事業者で設定している呼び出し音が流れます。

◆海外通信事業者の事情により、外国語ガイダンスが流れる場合があります。

ローミング中は着信を受けないようにする

ローミング時着信規制

- 海外の通信事業者によっては、設定できないことがあります。

1 **MENU▶「地図／海外」▶「海外設定」▶「ローミング時着信規制」▶以下の項目から選択**

規制開始…国際ローミング中の着信を「全着信規制」（音声電話、SMS、iモードメール自動受信を含むすべての着信を受け付けない）するか、「テレビ電話／データ呼規制」（テレビ電話の着信を受け付けない※）するかを設定します。

設定にはネットワーク暗証番号（P.126）の入力が必要です。

規制停止…ローミング時着信規制を停止します。停止にはネットワーク暗証番号（P.126）の入力が必要です。

規制確認…ローミング時着信規制の内容を確認します。

※ 本FOMA端末では、国際ローミング中の64Kデータ通信は利用できません。

おしらせ

<規制開始>

◆ｉモードサイト表示とメール送信は可能です。

◆「全着信規制」に設定しても、発信、ｉモード接続・ｉチャネルの自動更新、留守番電話・転送でんわは規制されません。また、パケット通信を行うと、メールなどが受信される場合があります。

ローミング中の着信をSMSで通知するように設定する

ローミング着信通知

FOMA端末の電源が入っていないときや、ネットワーク圏外のときに着信があった場合、その着信の情報（着信日時や発信者番号）を再び電源を入れたときやネットワーク圏内になったときにSMSにてお知らせします。

- SMSの受信料は無料です。

1 MENU▶「地図／海外」▶「海外設定」▶「ローミング着信通知」▶以下の項目から選択

通知開始、通知停止、通知設定確認…いずれかの項目を選択し実行します。

ローミング中にネットワークサービスを利用する

ネットワークサービス

- 海外から「留守番電話」や「転送でんわ」などのネットワークサービスの一部を利用できます。
- 海外で「留守番電話（有料）」や、「転送でんわ（有料）」を利用するには、あらかじめ「留守番電話」「転送でんわ」のご契約が必要です。また、あらかじめ「遠隔操作設定」（P.448）を「開始」に設定しておく必要があります。
- 「圏外」のときは操作できません。
- 海外から操作した場合は、ご利用いただいた国の日本向け通話料がかかります。
- 海外の通信事業者によっては、設定できないことがあります。

滞在国で遠隔操作の設定をする

1 MENU▶「地図／海外」▶「海外設定」▶「ネットワークサービス」▶「遠隔操作（有料）」▶「YES」▶音声ガイダンスの指示に従って設定

滞在国で番号通知お願いサービスの操作をする

1 MENU▶「地図／海外」▶「海外設定」▶「ネットワークサービス」▶「番号通知お願い（有料）」▶「YES」▶音声ガイダンスの指示に従って設定

滞在国でローミング着信通知の操作をする

1 MENU▶「地図／海外」▶「海外設定」▶「ネットワークサービス」▶「ローミング着信通知（有料）」▶「YES」▶音声ガイダンスの指示に従って設定

滞在国でローミングガイダンスの操作をする

1 MENU▶「地図／海外」▶「海外設定」▶「ネットワークサービス」▶「ローミングガイダンス（有料）」▶「YES」▶音声ガイダンスの指示に従って設定

滞在国で留守番電話サービスの操作をする

1 MENU▶「地図／海外」▶「海外設定」▶「ネットワークサービス」▶「留守番電話（有料）」▶項目を選択▶「YES」▶音声ガイダンスの指示に従って設定

■「再生」または「設定」を選択した場合

▶音声電話またはテレビ電話を選択▶「ＹＥＳ」▶音声ガイダンスの指示に従って設定

滞在国で転送でんわサービスの操作をする

1 MENU▶「地図／海外」▶「海外設定」▶「ネットワークサービス」▶「転送でんわ（有料）」▶項目を選択▶「YES」▶音声ガイダンスの指示に従って設定